



創価大学

Discover your potential
自分力の発見

国際教養学部

Faculty of International Liberal Arts

から

世界へ羽ばたこう！





異文化交流で
視野が広がる！

1

海外に興味ある人必見！



世界に通用する
英語力を身に着ける！

2

英語が好きな人集まれ！

「世界」を意識した国際教養学部学び



高橋 安美 さん

私って実はこうでした！

高校時代

英語が好きだし、国際貢献とか憧れる！でも英語力に自信があるとは言えない…。塾とか予備校にも行ってないけど大丈夫かな…

受験勉強

朝の静かな学校は暗記にもってこい！そして高校で配られた参考書を繰り返し解く！英語のリスニングは「聞く」→「口に出す」を繰り返して対策し、センター試験で9割越え達成！

現在

今では英語で話すことに全く抵抗ありません！ゼミでは哲学を専攻していて、全ての学問につながっているのがおもしろいです！世界中の文献を英語で読むことが当たり前になりました！

高校時代

高2冬休みから受験勉強開始！センター試験の英語の過去問を解いてみたけど85/200点もとれなくて失望。国際教養学部手が届くのか心配…

受験勉強

英単語は『英単語ターゲット1900』（旺文社）を4周し、文法は『総合英語Forest(7th Edition)解いてトレーニング』（桐原書店）も4周解いて基礎固め。長文読解は『英語の構文150—UPGRADED 99 Lessons』（美誠社）を繰り返し解きました。

現在

授業や留学を経て、実際に使える英語が身に着きました！コミュニケーションをとることはもちろんのこと、大学の講義も英語で理解し、質問や議論をできるまでになりました！



磯部 幸一 さん

学生の活躍

“This dish can control your obesity”
(このお皿で肥満を解消することができます)



この“肥満を解消するプレート(お皿)”(写真右)を考案し、マレーシアの社会問題となっている肥満問題を解決するツールの一つとして提案したのが、国際教養学部3年生の6名。

2018年9月インドネシア・バリ島で開催された若手発明家育成を目的とした世界大会；International Young Inventors Awards 2018に初の日本人チームとしてエントリーしました。

そして、このアイデアは、多くの参加者の注目を集め、アジア地域を中心に、世界から約5,000人・317団体が参加するこの大会で、**金賞、ベストプレゼンター賞、国際優秀発明賞を同時受賞**するという快挙を成し遂げることができました！



受賞したお皿

お皿の区切りを独特な配置にすることで、お米を置く場所の大きさを錯覚で実際よりも大きく見せることができ、印象が食の満足度に大きな影響を与えるというデータを応用した。



いろいろな角度から世界を考えたいアナタに！

学生インタビュー

答えてくれたのは 石川 美夏 さん



Q 英語はもともと得意だったんですか？

A 高校2年生の時は**苦手意識がありました**。
しかし、普段の授業や定期テストから**重点的に勉強**
しました。受験勉強では、自習室にこもって、**過去問を繰り返しやっていた**。試験問題に慣れておくことが実力を発揮するのに大事ですね。

Q 受験勉強はどのようにしていましたか？

A それぞれの入試に傾向性があるので、**過去問題に挑戦して、時間配分とかを知るためにも慣れておくのは大事ですね**。
使っていた教材は『英文法・語法 Vintage』（いいずな書店）と『システム英単語』（駿台文庫）です。日本史の勉強は教科書をベースに、一問一答形式の参考書も使いやすくて良かったです。

Q 国際教養学部への決め手ってなんでしたか？

A **先輩の姿を見たことが決め手となりました**。
もともと英語を勉強したいとは思っていました。いつか**英語でコミュニケーションとれるようになったらステキだし楽しいだろうな**って。あとは、**オープンキャンパスに参加して先輩の姿を見たとき**にここだ**なって心が決まりました**。**雰囲気を感じるためにも一度大学に行くことをおすすめします！**

Q 国際教養学部では
どんなことが学べますか？

A 学問分野では、「**歴史・社会・文化**」、「**政治・国際関係**」、「**経済・経営**」の**3分野を広く**学びます。
これと並行して、**3年次からゼミを履修し、専門的な学習に入っていきます**。3分野学んでいるからこそ、**様々な学問の観点から考察を深められるのは、国際教養学部の特長ですね**。

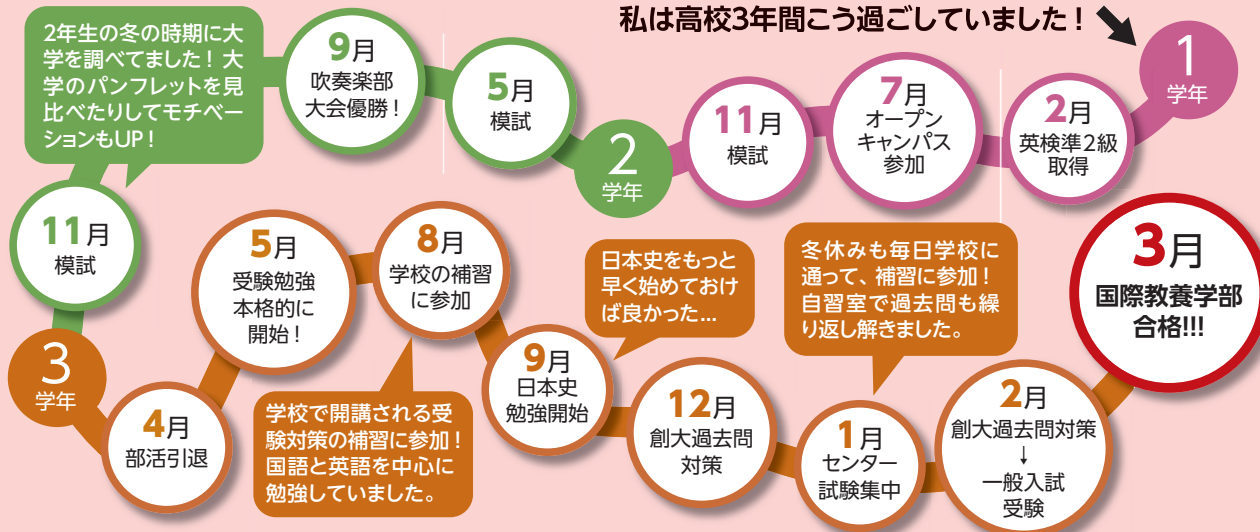
Q 入学してすぐ英語の授業を受けるようですが、
最初から理解できるか心配です…

A 私は正直とても苦戦しました（笑）
ですが、**クラスメートと確認し合い、先生にも質問を重ねるうちに、少しずつ聞き取れるようになっていきました**。教授の方々もとても親身になってくれます。**活発に発言する留学生が多いので、意見を持つことの大切さを日々感じます**。授業の中で、それぞれの国の様子も聞け、文化の違いを知ることも多く、とても勉強になります。

Q 高校生・受験生へアドバイスをお願いします！

A **まずは日々の授業と定期テストにコツコツと取り組むことが大事ですね**。
その上で、資格試験に挑戦してみるとか。それと、**受験勉強は早く手をつけていくこと**。大学・学部選びは進路を決める大事な選択。すごく悩むけど、ここで悩んだ分だけ**受験勉強のモチベーション**にもなります！諦めずにがんばってください！

私は高校3年間こう過ごしていました！



牧野 りさ さん

電子機器・部品商社勤務

国際教養学部での4年間を振り返ると、とても濃く、決して楽なものではありませんでしたが、その分、知識以上の人間力を身につけることができました。その背景には、互いに高め合い、切磋琢磨した仲間が存在がありました。

オーストラリアでの留学生活を通して日本のモノづくりのレベルの高さを実感し、将来は、日本の技術力を世界に発信していける「貿易」に携わりたいと考えようになりました。現在は、念願の国際貿易業務を通して、世界中の取引先企業とわが社との良好なビジネス関係の構築に、日々貢献しています。

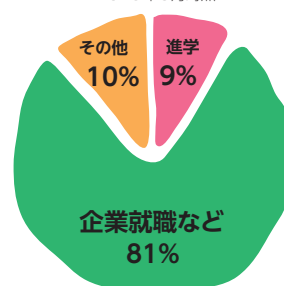
一人でも多くの方が、国際教養学部での学びに挑戦し、自身の可能性を拓いていくことを願っています。



2018年卒業

卒業後の進路

2019年3月時点



企業就職、進学など卒業後の進路決定率は9割にのぼる。

上延 友 さん

ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス大学院進学



2019年卒業

帰国後の授業で、社会の出来事に対する探究心が深まっていき、実際の問題に対してどのように主体的に取り組めるのかを考えるようになりました。その1つとして難民問題に関心をもち、「なぜ人々が国を去らなければいけないのか」、「自分は何ができるのか」を真剣に考えていました。さらに、授業には、最

高の準備をしてのぞむようにしていました。そして、毎日とにかく本や文献を読むことに努めました。勉学の道は時には孤独を感じることもあります。しかし、お互いに切磋琢磨できる友が国際教養学部にはたくさんいます。最高の仲間と共に、自分が不思議だと感じる疑問を解決する力を養えるのが国際教養学部です。

留学を始めとした4年間の学びを通して、大学院でさらに発展的な学問に挑戦しようと決意しています。

